

科目	総合的な探究の時間		
年次	2 年次	単位数	1
科目目標	<p>① 天草地域に関わる探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題の解決が地域の発展に結びつくことを理解するようにする。(知識・及び技能)</p> <p>② 地域社会や自己との関わりから探究課題を見だし、解決のための情報を集め、整理・分析してまとめ、効果的に表現することができるようにする。(思考、判断、表現)</p> <p>③ 探究活動に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、自分の将来や地域社会のために役立てようとする態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)</p>		

期間	学習活動	学習内容（ねらい）	評価の観点・評価方法
年度当初 ～前期中間考査	<p>1 オリエンテーション (1) 講演会（地域理解） ※R7年度だけ実施</p> <p>(2) 総合的な探究のすすめ方</p> <p>2 ロゲイニング体験 (1) 体験活動（情報収集）</p> <p>(2) 課題の整理・分析</p>	<p>・地域の方の講話を通して、自分たちの暮らす天草地域の課題に触れることで、地域社会における自己の在り方について考えを深めさせ、主体的に考える姿勢を身につけさせる。</p> <p>・総合的な探究とは何かを理解させる。</p> <p>・自分たちの暮らす牛深地域の課題を発見し、課題解決に主体的に取り組むことで、牛深地域の発展につながることを理解させる。</p> <p>・過年度のロゲイニングを体験することで、ロゲイニングの魅力や課題を発見させる。またその過程で、牛深の魅力を再発見するとともに、地域の活性化に向けた課題を発見することで、今年度のロゲイニングの企画・立案に活かす機会とする。</p>	<p>・ワークシート</p> <p>・ワークシート</p>

<p>前期中間考査～ 後期中間考査</p>	<p>3 ロゲイニングの実施</p> <p>(1) 事前活動（グループ活動） 実行委員と5つの班に分かれて準備を行う</p> <p>① 実行委員</p> <p>② 調査班</p> <p>③ 店舗班</p> <p>④ 広告・宣伝班</p> <p>⑤ イベント班</p> <p>⑥ SNS 班</p> <p>(2) プレロゲイニング</p> <p>(3) 実施（11月第3日曜日）</p> <p>(4) 事後活動</p> <p>①お礼回り</p> <p>②アンケートの集計・分析</p>	<p>・ロゲイニングの企画・立案、各班との連絡調整をおこなう。</p> <p>・調査班は、参加店舗と観光名所の情報を収集、ロゲイニングのチェックポイント一覧表の作成をおこなう。</p> <p>・店舗班は、牛深商店街の参加交渉と店舗と共同したコラボ商品の開発をおこなう。</p> <p>・広告・宣伝班は7～8月にかけて、ポスターのデザインを考案。9～11月にかけて、ポスターの印刷と各所への配布をおこなう。</p> <p>・イベント班は、企画したイベントのルール作成と準備をおこなう。</p> <p>・SNS 班は、インスタ、TikTok、X を使って宣伝する。</p> <p>・本番同様、受付、チェックポイント、イベントを行い、課題を洗い出す。</p> <p>・海彩館をスタート地点として、ふらっと部門と競技部門に分かれてロゲイニングを実施。</p> <p>・参加店舗へあいさつ回りをおこなう。</p> <p>・参加者アンケートの実施・集計を行い、集計結果の整理・分析を行う。</p>	
<p>後期中間考査～ 年度末まで</p>	<p>5 総合学科発表会</p> <p>(1)まとめ(発表資料のまとめ)</p> <p>(2) 発表</p> <p>6 修学旅行</p> <p>(1) 事前指導</p> <p>(2) 実施（3泊4日）</p> <p>7 3年次の探究活動のテーマ決め</p>	<p>・実行委員会のメンバーが、ロゲイニングの成果をまとめ、発表資料（スライド）を作成・発表する。</p>	

